

キャンピングカーユーザーの買い替え需要に高額車への関心が高まる ～「車中泊車」としてのキャンピングカーに注目する人も増加～

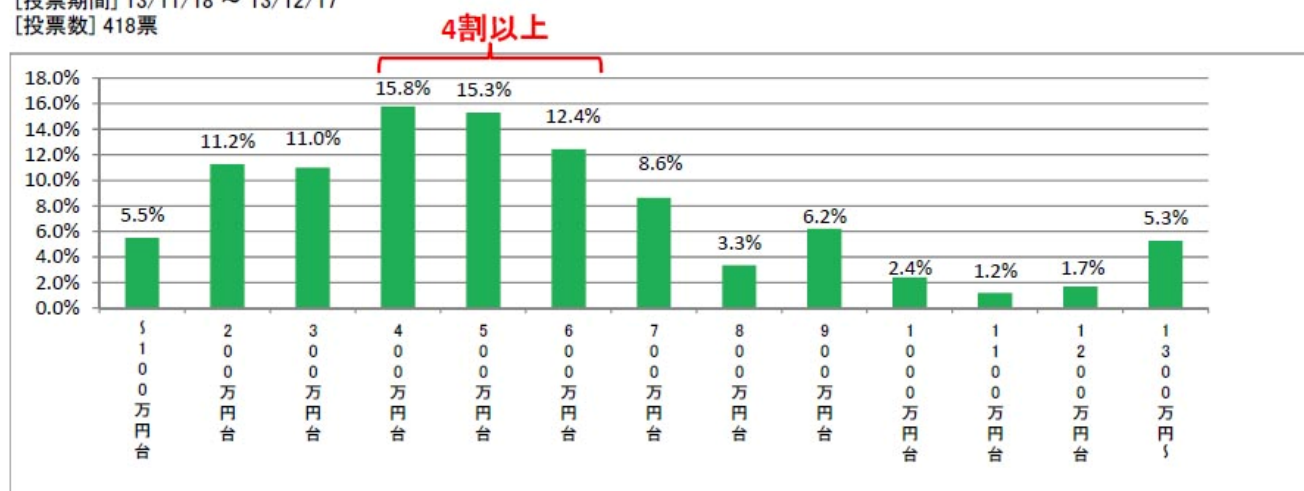
■ 買い替えには、より高額なキャンピングカーを望む傾向が顕著

キャンピングカーユーザーが現在乗っている車両を購入したときの価格帯を当協会にて調査してみたところ、400万円台（15.8%）を中心に、その上の「500万円台」と「600万円台」という価格帯に回答が集中し、その3回答で半数に迫る43.5%を占めました。これはキャンピングカー白書（2012年版）においても同様の傾向を示しており、これまでのユーザーの車両購入価格は「500万円前後」というところが一つの指標になっているようです。（※図表1）

◆図表1 現在使っているキャンピングカーの購入金額は？

[投票期間] 13/11/18 ~ 13/12/17

[投票数] 418票



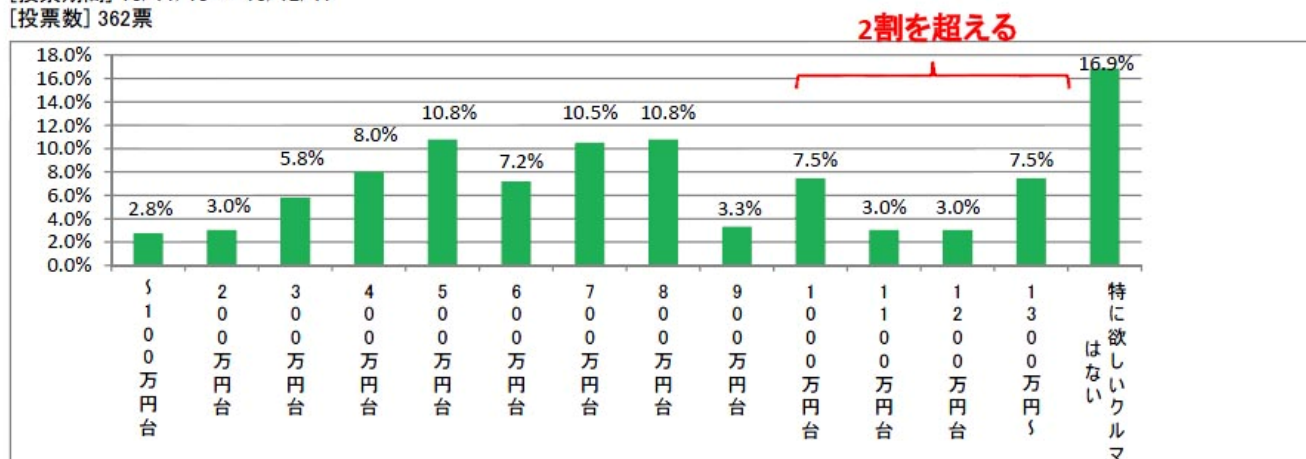
また、今回の調査では、既にキャンピングカーを持っている人たちが、次に買い替える場合、どれくらいの価格帯のものを検討しているかを調べてみました。

それによると、800万円台（10.8%）をトップに、500万円台、700万円台と比較的高額な車両への関心が高まり、なかには1,000万円超えの車を買いたいと思っている人が2割を超えることが判明しました。（※図表2）

◆図表2 現在、買いたいと思っているキャンピングカーがありましたら、その価格帯は？

[投票期間] 13/11/18 ~ 13/12/17

[投票数] 362票

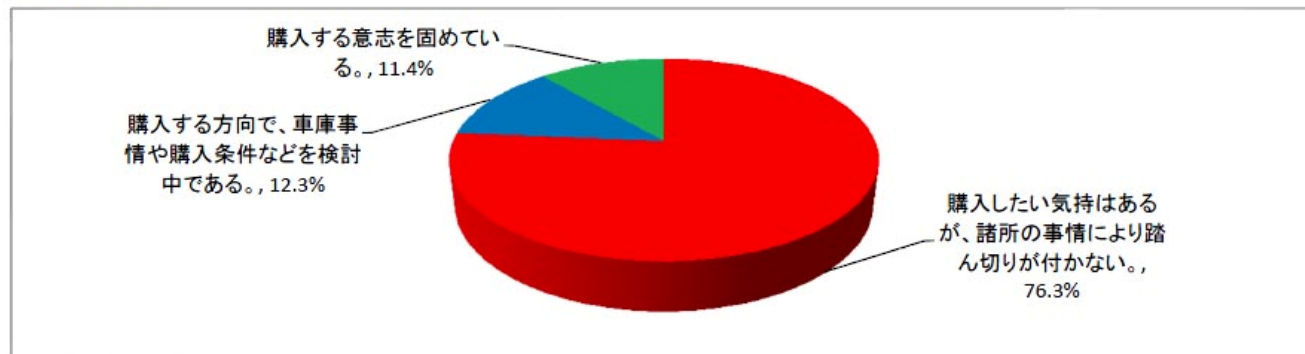


このように、多くのキャンピングカーユーザーは、現在乗っている車よりも高額な車に憧れているようですが、実際に今の車と買い替えるかという点、76.3%の人が「諸所の事情により踏ん切りが付かない」と答えています。（※図表3）

◆図表3 前問でお尋ねした、買いたいクルマを、実際に購入しますか？

[投票期間] 13/11/18 ~ 13/12/17

[投票数] 228票



ただ、「購入する方向で、車庫事情や購入条件などを検討中である」という回答が12.3%を獲得。「購入する意志を固めている」と答えた人も11.4%もいて、2割を超える人々がすでに次のキャンピングカー購入の準備を進めているようです。

■ キャンピングカーの室内の広さ、断熱性の高さに対する認識が広まる

また、一般の乗用車による車中泊を経験してからキャンピングカーを購入した人たちの意見も調べてみました。

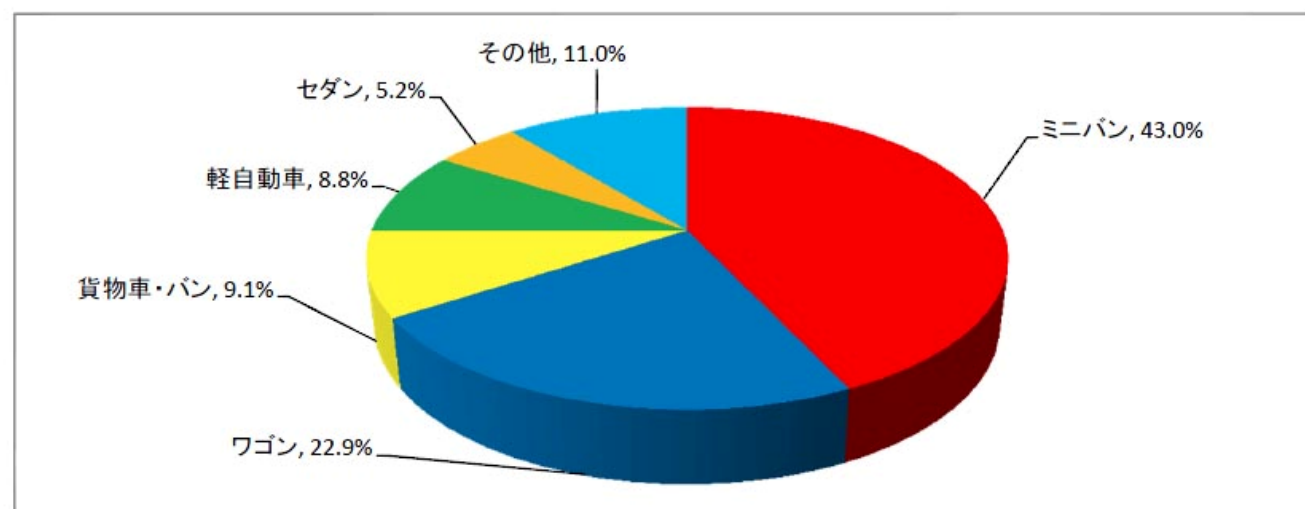
まずキャンピングカーを使用する前にどのようなタイプの乗用車で車中泊をしていたかを尋ねたところ、いちばん多かったのは「ミニバン」という答で、43%を占めました。その次に「ワゴン」（22.9%）が入り、以下「貨物車・バン」（9.1%）、「軽自動車」（8.8%）という順に続きました。

（※図表4 次ページ）

◆図表4 車中泊経験のある方にお聞きます。今までどんなタイプの車で車中泊されてきましたか？

[投票期間] 13/12/18 ~ 14/01/17

[投票数] 328票



（3 ページ目へつづく）

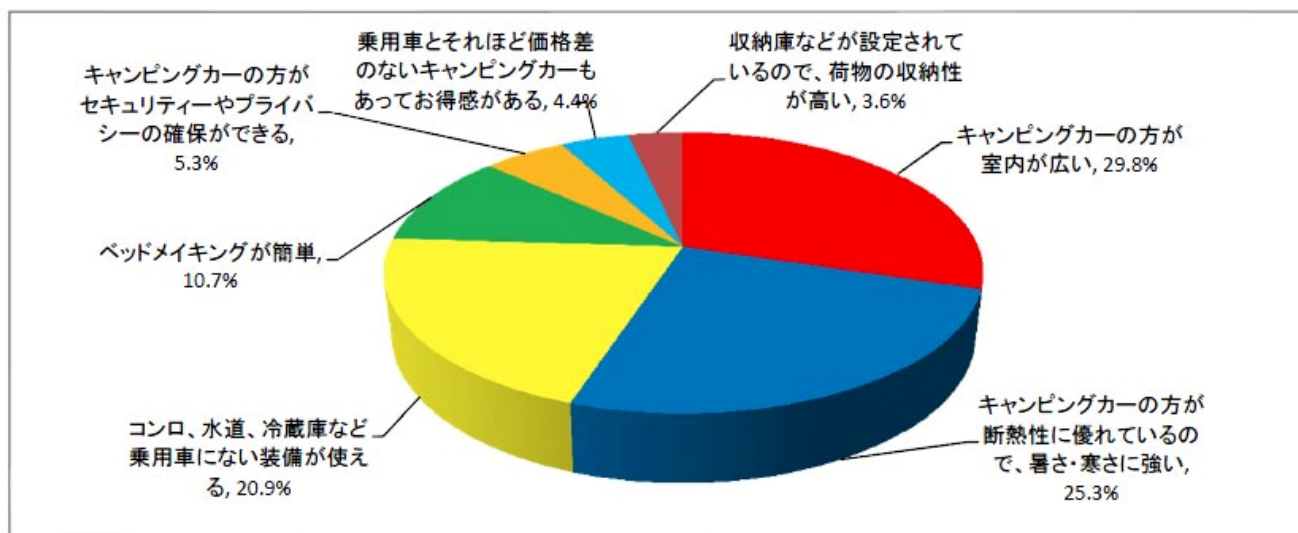
さらに、「車中泊」車両として、一般の乗用車からキャンピングカーに乗り換えた理由を尋ねたところ、以下のような回答が得られました。

もっとも大きな理由として上がったのは、「キャンピングカーの方が室内が広い」というもので、29.8%の率を占めました。

それに続いたのは、「キャンピングカーの方が断熱性に優れているので、暑さ・寒さに強い」という回答で、25.3%に達しました。

以下、「コンロ、水道、冷蔵庫など乗用車にない装備が使える」(20.9%)、「ベッドメイキングが簡単」(10.7%)、「キャンピングカーの方がセキュリティやプライバシーの確保ができる」(5.3%)、「乗用車とそれほど価格差のないキャンピングカーもあるため、お得感がある」(4.4%)、「収納庫などが設定されているので荷物の収納性が高い」(3.6%)という順に並びました。(※図表5)

◆図表5 前問でお尋ねしたタイプの車で車中泊をされている方(されていた方)で、これからキャンピングカーの購入を検討されている方(された方)にお聞きます。
キャンピングカーに乗り換える(乗り換えた)最大の理由は？
[投票期間] 13/12/18 ~ 14/01/17
[投票数] 225票



このように、車中泊に関してのキャンピングカーの利便性の高さが認識されてきたことと平行して、近年各地で開かれるキャンピングカーイベントの来場者が軒並み増加傾向を示し、キャンピングカー人口の底辺の広がりが進んでいることがうかがえます。

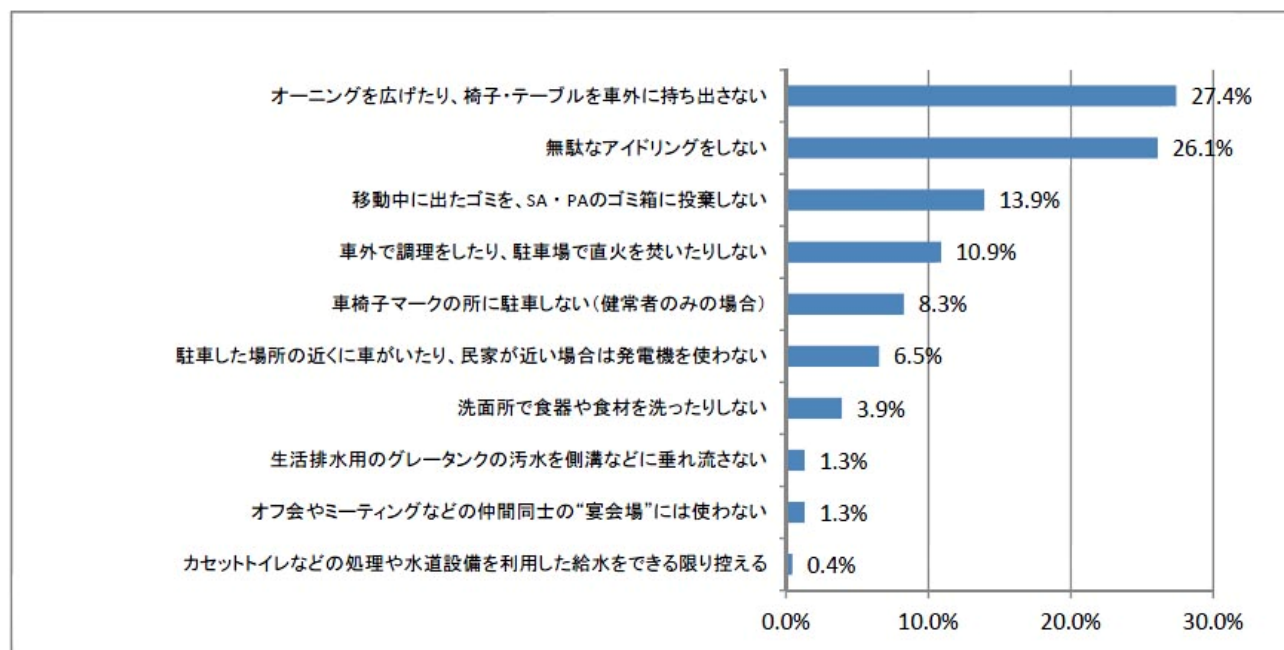
■ キャンピングカーユーザーは、車中泊に対するマナー意識が高い

また、キャンピングカーなどで現在車中泊をしている方々に「どんなマナーに気をつけているか」を尋ねたところ、以下の回答が得られました。

もっとも多かった回答は、「オーニングを広げたり、椅子・テーブルを車外に持ち出さない」というもので、27.4%を獲得しました。次に多かったのは「無駄なアイドリングをしない」で、26.1%に達しました。

以下、「移動中に出了ゴミを、SA・PAのゴミ箱に投棄しない」(13.9%)、「車外で調理をしたり、駐車場で直火を焚いたりしない」(10.9%)などという順に並び、キャンピングカーで車中泊をする人たちのマナー意識の高さが浮かびあがってきました。(※図表6 4ページ)

◆図表6 車中泊をされている方全員にお聞きます。車中泊をしている時にどんなマナーに気をつけていましたか？
 [投票期間] 13/12/18 ~ 14/01/17
 [投票数] 230票



■ わが国最大規模のキャンピングカーの祭典『ジャパン・キャンピングカーショー2014』迫る

今回は、2月7日（金）～11日（火）までの5日間開催。

わが国のキャンピングカーイベントの頂点に立ち、アジアでも最大規模を誇る『ジャパン・キャンピングカーショー2014』がこの2月7日（金）より、千葉県の幕張メッセにおいて、史上初となる5日間の日程で開催されます。

前回は出展ブース 322 コマ。展示車両台数 250 台、トータル来場者数 8 万人というかつてない大規模なショーとなりましたが、今年はそれを上回るのは必至。キャンピングカーイベント史上類例を見ない規模を誇る空前絶後のショーになると期待されています。

【名 称】 ジャパン キャンピングカーショー2014

【開催日時】 平成 26 年 2 月 7 日（金） 12：00～17：00 ※10：00～12：00 プレス内覧会
 8 日（土）・9 日（日） 10：00～18：00
 10 日（月）・11 日（火） 10：00～17：00

【会場】 幕張メッセ [9・10・11 ホール]

【入 場 料】 <当日>

一般（高校生以上）800 円 / 小人（小・中学生）500 円 / 団体（20 名以上）600 円
 ※身体障害者無料（介添人 1 名無料）

<前売り> ローソンチケット・セブンチケット・CN プレイガイド

一般（高校生以上）600 円 / 小人（小・中学生）400 円

【主 催】 ジャパン キャンピングカーショー2014 実行委員会

【特別協賛】 一般社団法人 日本RV協会

【H P】 <http://www.camp-rv.com/>

【一般社団法人 日本RV協会】

人と車と自然が一体となった豊かで潤いのある「くるま旅」を提唱し、キャンピングカーライフを日本に根付いた文化として育成・発展させるために、さまざまな活動を行っています。

【本件に関するお問い合わせは】

一般社団法人 日本RV協会（担当）矢久保

〔TEL〕 042-720-7911 〔FAX〕 042-720-7251 〔Email〕 info@jrva.com 〔URL〕 <http://www.jrva.com/>
